

令和8年度（2026年度）

大学、短期大学及び高等専門学校における障害のある学生の修学支援に関する実態調査

入力支援ツールの使い方

※大学・短期大学・高等専門学校では、それぞれ調査票及び入力支援ツールが異なります。学校種を確認した上で回答してください。

※入力支援ツールは更新されているため、令和8年度版を使用してください。

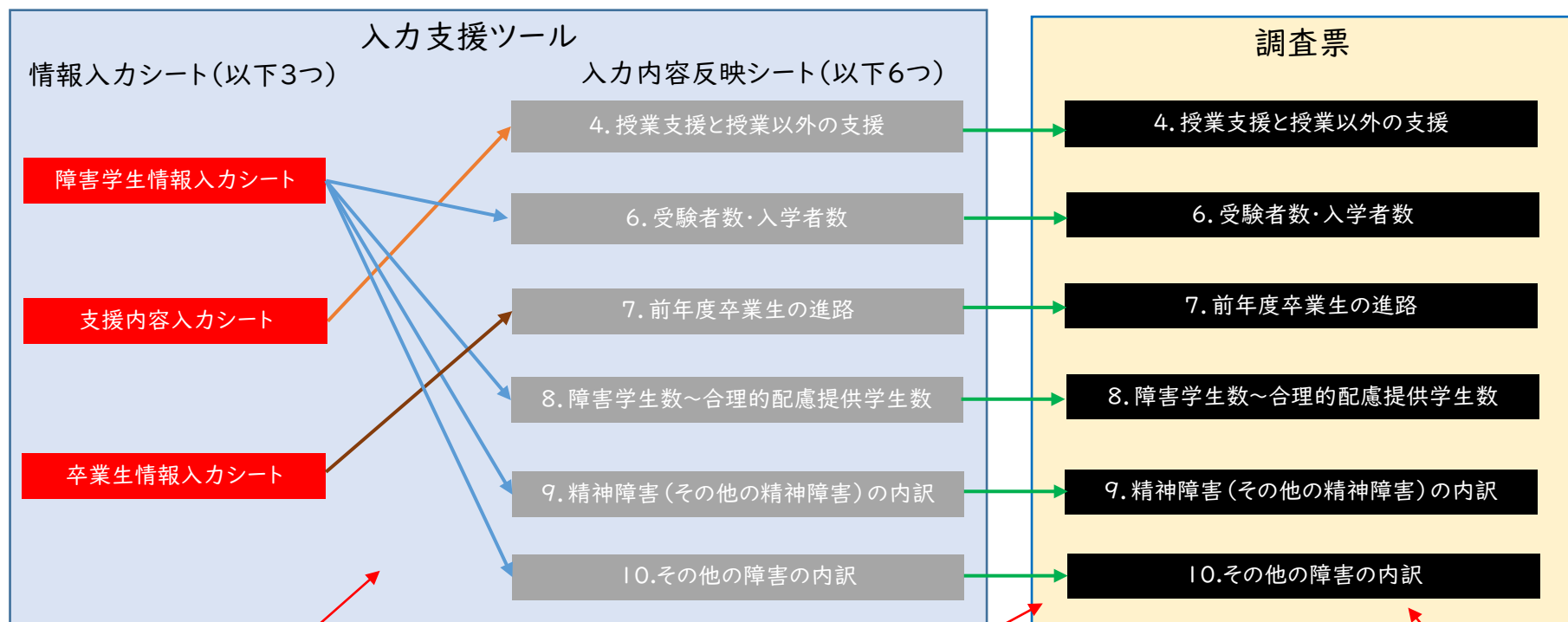
目次

I.入力支援ツールの仕組み	1
II.使用上の注意	2
III.各シートの記入上の注意	4
1.障害学生情報入力シート	
2.支援内容入力シート	
3.卒業生情報入力シート	
4.授業支援と授業以外の支援（入力内容反映シート）	
6.受験者数・入学者数（入力内容反映シート）	
7.前年度卒業生の進路（入力内容反映シート）	
8.障害学生数～合理的配慮提供学生数（入力内容反映シート）	
9.精神障害（その他の精神障害）の内訳（入力内容反映シート）	
10.その他の障害の内訳（入力内容反映シート）	
IV.入力内容反映シートのデータを、調査票に貼り付ける	31
V.貼り付け状況のチェック	33
VI.調査票全体のエラーチェック	34
VII.回答の提出について	35

I.入力支援ツールの仕組み

「入力支援ツール」は、学生個々の情報を調査票に入力すべき情報に自動的に変換するツールです。このツールには、以下のシートがあります。

- 診断名検索……診断書の診断名がどの障害種に区分するかを検索するシートです。検索で明らかになった障害区分に基づいて、情報入力シートに入力してください。
- 情報入力シート(3つ)……学生個々の情報を入力するシートです。
- 入力内容反映シート(6つ)……情報入力シートの情報が反映された回答シートです。



各情報入力シートに障害学生別の情報を記入すると、その情報を集計した値が、「入力支援ツール」内のシート4、6～10の回答欄に表示されます。

情報入力シートに入力した情報が正しく反映されているかを確認の上、回答欄に表示された値をコピーし、調査票のシート回答欄に値貼り付けしてください。

上記以外のシートについては、調査票に直接回答を記入してください。

Ⅱ.使用上の注意

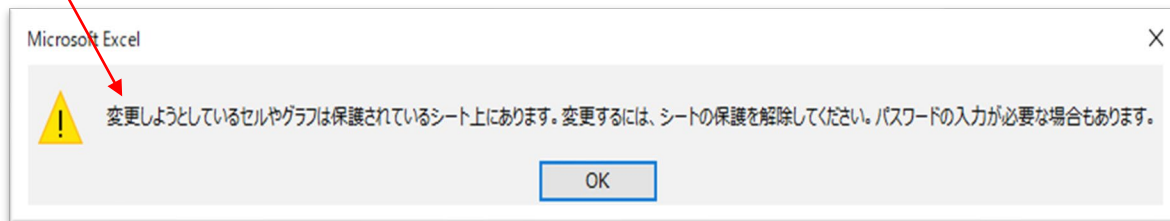
シートの編集

調査票及び入力支援ツールは、記入欄以外のセルへの入力を不可としています。また、シート・セル・行・列の移動、削除、挿入等の編集も不可としています。回答精査時のエラーを防ぐためブックに保護をかけているので、**保護を外さないでください**。ただし、行の高さは編集できるため、入力内容が多いなどの場合は、**行の高さを広げて対応してください**。

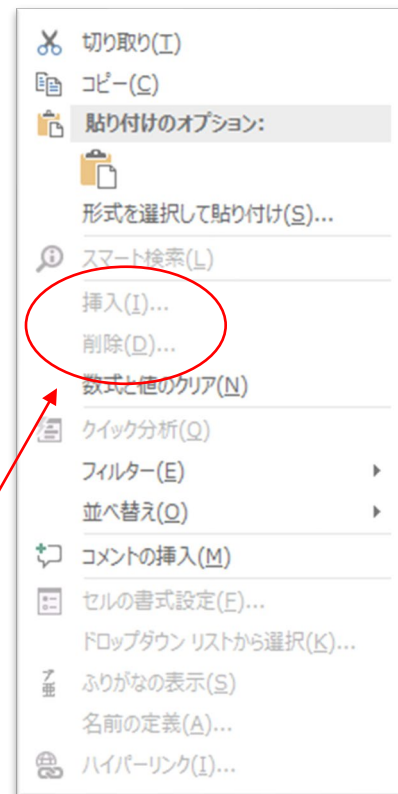
なお、自由記述欄の結合してあるセルを分割する等、一部編集が可能な箇所もありますが、編集しないで記入してください。

記入欄が足りない場合は、調査票（回答）を提出するメール本文に追加分の内容を記載するか、追加分についての別表を作成して調査票とともにメールに添付してください。

記入欄以外のセルに入力しようとすると
以下の警告文が表示されます。



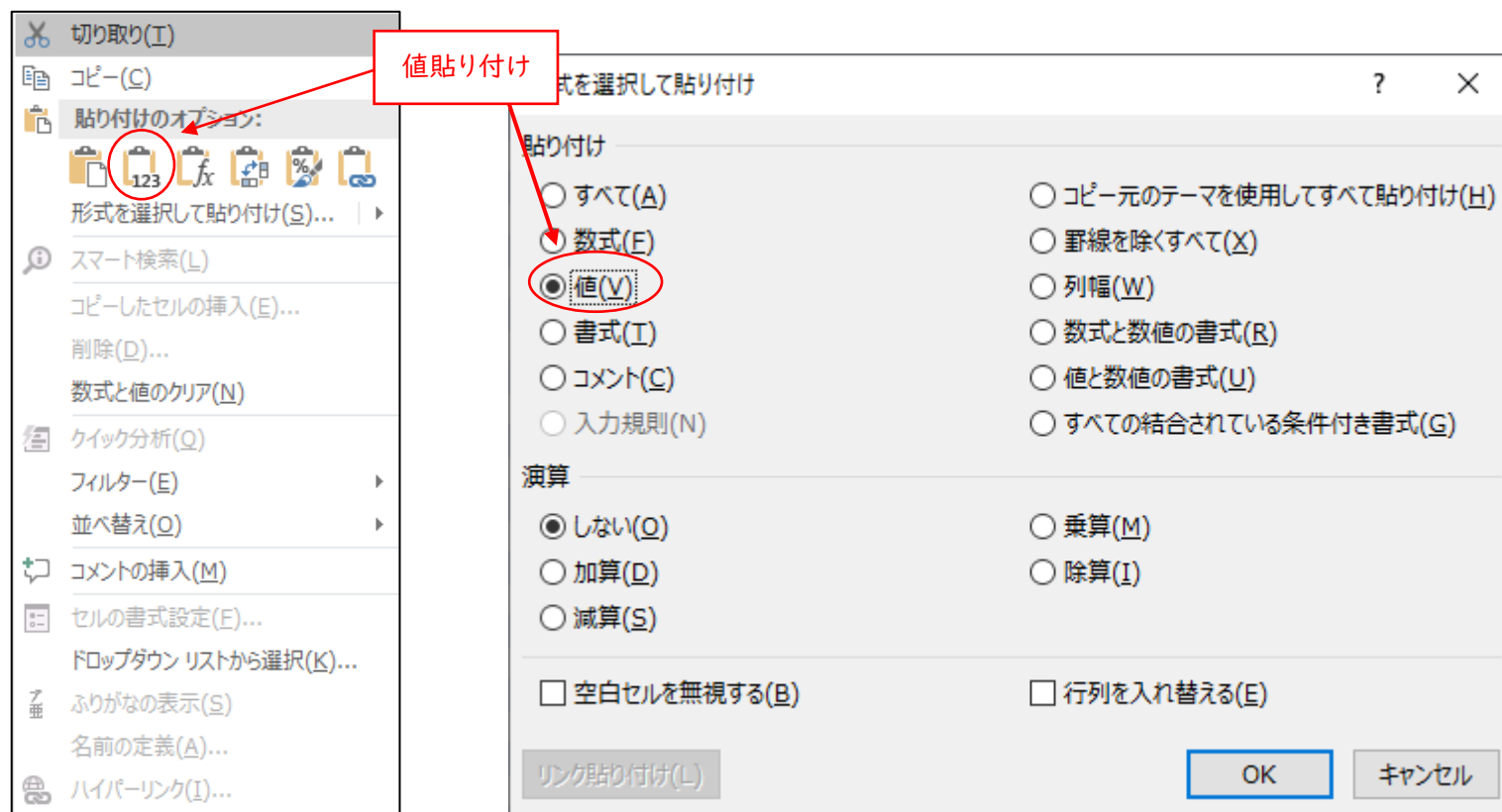
行や列の削除、挿入等の編集、セルの
結合などは選択不可です。



値貼り付け

セル内容をコピーして他のセルに貼り付ける場合には、ショートカットキーの「Ctrl」+「V」等は使わないで、必ず貼り付けオプションの「値」を選択して貼り付けてください。セル内容を「Ctrl」+「V」等にて貼り付けると、エラーチェック機能に誤動作が発生することがあります。以下の全ての場合に、値貼り付けしてください。

- 「情報入力シート」の入力済セル → 「情報入力シート」の別のセル
- 学内のデータ → 「入力支援ツール」の「情報入力シート」
- 「入力支援ツール」の4、6～10のシート → 「調査票」の4、6～10のシート



Ⅲ.各シートの記入上の注意

1.障害学生情報入力シート

令和8年5月1日現在で在籍している学生のうち、入学後に障害のあることを把握した新生も含め、把握している全ての障害学生の情報を入力してください。

※昨年度、最高年次に在籍していながら卒業しなかった学生の情報も入力してください。

あわせて、令和8年度入学者選抜において、入学しなかったものの受験前に相談があった又は志願した者についても同シートにて回答してください。

このシートに入力した情報は、以下のシートに反映されます。

6. 受験者数・入学者数

7. 前年度卒業生の進路

8. 障害学生数～合理的配慮提供学生数

9. 精神障害（その他の精神障害）の内訳

10. その他の障害の内訳

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

J列で「1」を入力した学生は、「支援障害学生」として計上されます。

K列で「1」を入力した学生は、「合理的配慮提供学生」として計上されます。

【重要な注意】
こちらのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生の情報（学籍番号、氏名等）を入力して使用してください。回答提出時に、入力支援ツールを送付しないよう留意してください。

現況を選択すると、入力不要の欄がグレーになります。
※編入した学生は「在籍者」を選択してください。

障害種別
このセルがグレーアウトした場合はこの障害小区分には記入しないでください。（「病弱」「知的障害」「その他の障害」の場合は記入不要です。）

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

このシートに入力した「入学者（新1年生）」及び「在籍者」は「障害学生」として計上されます。

◆障害学生情報入力シートの入力方法◆

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	
回答 方法	①プルダウンリストから選択 ②該当する場合半角数字の1を入力 ③自由記述 ④該当する場合半角数字を入力		①	①	①	①	①	③	②	②	②	④	④	④	④	④	①	④	④	④	④	①	②	
No.			現況	課程	学科 (専攻)	障害種別	障害大区分	障害小区分	診断名	支援 要 求 の 内 容 (理 的 配 慮 の 要 否 を 明 記 す る 場 合 は こ の 欄 に 記 入 し て く だ さ い 。	受 験 前 に 相 談 が あ り た か ら あ る と し て 記 入 す る 場 合 は こ の 欄 に 記 入 し て く だ さ い 。	志 願 し た 学 部 (通 学)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	受 験 し た 学 部 (通 信)	
			入学者(新1年生) 在籍者 入学しなかった	学部(通学課程) 学部(通学課程) 学部(通信課程)	人文科学 社会科学 理学	視覚障害 聴覚障害 精神障害 盲 聴 その他の精神障害																		
1	1001	学生A	入学者(新1年生)	学部(通学課程)	人文科学	視覚障害					1	1	1					1						1
2	1002	学生B	在籍者	学部(通学課程)	社会科学	聴覚障害																		
3	1003	学生C	在籍者	学部(通信課程)	理学	精神障害					1													
4	1004	学生D	入学しなかった			病弱																		

- ① 現況(D列)で、「入学者(新1年生)」、「在籍者」、「入学しなかった」のいずれかを選択します。
※編入者は「在籍者」を選択します。
- ② 「入学者(新1年生)」、「在籍者」については、課程(E列)と学科(専攻)(F列)を入力します。
- ③ 障害種別(G~I列)を入力します。
障害大区分で「視覚障害」、「聴覚障害」、「肢体不自由」、「発達障害」、「精神障害」、「重複障害」を選択した場合は、障害小区分を選択します。
なお、障害大区分で「その他の障害」、障害小区分で「その他の精神障害」を選択した場合は診断名を手入力します。
障害区分が不明な場合の検索方法については、◆診断名と障害種別◆を参照してください。
- ④ 当該学生に対し、今年度中に支援(合理的配慮を含む。)を実施している又は今年度中の支援を予定している場合は、J列に「1」を入力します。
- ⑤ 当該学生に対し、今年度中に合理的配慮を提供している又は今年度中の合理的配慮の提供を予定している場合は、K列に「1」を入力します。

◆障害学生情報入力シートの入力方法◆

[illegible]

⑥ 「入学者(新1年生)」・「入学しなかった」について、入学者選抜に際して把握した情報を記入します。

※入学者であっても、入学者選抜時に障害があることを把握していなかった学生（入学後に障害があることを把握した学生）については、入学者選抜に関する情報は入力不要です。

- ・当該学生から受験前に相談があった場合は、L列に1以上の数を入力します。
- ・当該学生が志願した場合はM列に1以上の数を入力します。
※「受験した」の数を下回らないように注意してください。
- ・当該学生が受験した場合は受験形態を選択します。
学部(通学)の「一般選抜」～「その他の選抜」は1以上の数も入力可能です。
- ・当該学生が合格した場合は合格した受験形態を選択します。
学部(通学)の「一般選抜」～「その他の選抜」は1以上の数も入力可能です。

⇒上記、⑥の回答内容は、反映シート6の(1)に反映されます。

◆障害学生情報入力シートの入力方法◆

X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD
②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	③

受験上の配慮を実施した **複数選択可**

①出願	②試験会場	③解答方法	④支援者、介助者、付添者	⑤器具、機器、物品等の使用	⑥受験時	⑦
ア・出願書等の代筆 又はパソコン等による作成	ア・要室の設定 ア・別室の設定 試験場の指定 ウ・要望に応じた座席の指定 エ・試験会場における照明器具の準備 エ・試験会場における駐車場の使用許可等 オ・試験会場への自動車での入場許可等	ア・パソコン等の利用による解答 オ・マークシートに替えて文字やチャートによる解答 ウ・問題冊子や解答用紙の拡大 ユ・点字による出題及び解答 ア・試験時間の延長 カ・試験会場内の移動の補助	ア・手話通訳等の配置 ア・音声聴取の免除又は音声聴取の方法の調整 ケ・問題文への傍線やルビの付与、フオントの調整等 ク・口述試験での順番の調整等の配慮 キ・口述試験での文字による解答 キ・問題文の読み上げ、音声による解答 オ・パソコン等の利用による解答 エ・マークシートに替えて文字やチャートによる解答 ウ・問題冊子や解答用紙の拡大 ユ・点字による出題及び解答	ア・補聴器又は人工内耳の装着、補聴援助システム等の利用 ア・拡大鏡等の持参 ウ・車椅子や杖の持参 エ・吸入器、酸素ボンベ等の持参 オ・その他希望する器具の持参 カ・その他希望する力・その他希望する場における試験会場の準備 キ・特製机・椅子の持参使用又は試験会場の準備 ア・注意事項等の文書による伝達 イ・服薬や水分補給等の許可 ウ・その他要望に応じた配慮（※）	その他	具体的内容
1	1	1				

- ⑦ 受験した(N～R列)を回答した学生等について、実施した受験上の配慮を選択します。

※配慮予定としていたが実際には配慮を行なわなかった場合や
共通テストにおける配慮については対象外のため回答不要です。

選択肢⑥ウ.その他要望に応じた配慮(※)は、右記の赤字で示した内容が該当します。

選択肢①～⑥のいずれにも該当しない配慮を行なった場合は⑦その他(BC列)に「1」を入力し、具体的内容(BD列)に記載します。

AZ	BA	BB	BC	BD	BE	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL	BM
②	②	②	②	③									
⑥受験時					⑦								
書ア等イじウそ にの・配た・の他 よ注許膜慮の る意可薬（※）他 の伝事や水（※）要 達項等分補望に の文給給に応	具体的内容												

(※) 面接官等への事前周知、ゆっくり話す等の配慮、監督者による受験番号等の確認、途中退室の許可、ダミーパートナー（代役受験者）の利用、オンライン入試の実施等

⇒上記、⑦の回答内容は、反映シート6の(2)に反映されます。

◆診断名と障害種別◆

診断書の診断名が、どの障害に該当するか不明な場合は、「診断名検索」シートを活用してください。

- ①知りたい障害区分の診断名を「診断名検索」に入力する。
- ②該当する診断名が診断名リストに一覧で表示される。
※入力した単語に該当する診断名がすべて表示されます。
- ③「大区分」、「小区分」、「記入するシート」を確認して、
該当するシートに記入してください。

診断名欄に「うつ病」と入力すると「障害大区分」が「精神障害」、「障害小区分」が「気分障害」であることがわかります。また「記入するシート」を見ると、シート8に記入が必要だということもわかります。

診断名検索			
↓ここに、検索したい診断名を記入してください。(単語や一文字でも検索できます)			
うつ病		●該当する診断名が診断名リストに表示されます。	
診断名リスト			
診断名	記入するシート	大区分	小区分
うつ病	シート8 (シート9～10には記入しない)	精神障害	気分障害
うつ病エピソード	シート8 (シート9～10には記入しない)	精神障害	気分障害
そううつ病	シート8 (シート9～10には記入しない)	精神障害	気分障害
反復性うつ病性障害	シート8 (シート9～10には記入しない)	精神障害	気分障害
躁うつ病	シート8 (シート9～10には記入しない)	精神障害	気分障害

◆診断名と障害種別◆

診断名欄に2つ以上の診断名を入れると、検索することができません。
診断名は1つずつ検索してください。

例) 難聴とADHDを重複している場合

「診断名リスト」にない診断名を入力すると、「#CALC!」とエラー表示が出ます。「調査の手引」に記載されている各障害の定義を見ても判断がつかないものについては、以下のアドレスに問い合わせてください。
shienka02@jasso.go.jp

診断名検索			
↓ここに、検索したい診断名を記入してください。(単語や一文字でも検索できます)			
難聴、ADHD			●該当する診断名が診断名リストに表示されます。
診断名リスト			
診断名	記入するシート	大区分	小区分
#CALC!			

診断名検索			
↓ここに、検索したい診断名を記入してください。(単語や一文字でも検索できます)			
難聴			●該当する診断名が診断名リストに表示されます。
診断名リスト			
診断名	記入するシート	大区分	小区分
進行性難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
内反症混合性難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
ムンプス難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
感音性難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
伝音性難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
伝音性難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
混合性難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
感音難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
片耳の難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
突発性難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
若年発症型両側性感音難聴	シート8 (シート9～10には記入しない)	聴覚障害	難聴
心因性難聴	シート8とシート9	聴覚障害	難聴

診断名検索			
↓ここに、検索したい診断名を記入してください。(単語や一文字でも検索できます)			
ADHD			●該当する診断名が診断名リストに表示されます。
診断名リスト			
診断名	記入するシート	大区分	小区分
ADHD	シート8 (シート9～10には記入しない)	発達障害	注意欠如・多動症

◆診断名と障害種別◆

障害種別が2つ以上該当する場合は、以下のように区分してください。

- ①身体障害（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱）のうち2つ以上が重複している場合
「重複障害」として計上し、小区分は「身体障害の重複」を選択
- ②「発達障害」と「精神障害」が重複している場合
「重複障害」として計上し、小区分は「発達障害と精神障害の重複」を選択
- ③身体障害と「発達障害」が重複している又は身体障害と「精神障害」が重複している場合
→身体障害として計上
- ④身体障害と「知的障害」が重複している場合
→身体障害として計上
- ⑤身体障害と「その他の障害」が重複している場合
→身体障害として計上
- ⑥「発達障害」と「その他の障害」が重複している又は「精神障害」と「その他の障害」が重複している場合
→それぞれ「発達障害」、「精神障害」に計上
- ⑦「知的障害」と「発達障害」が重複している又は「知的障害」と「精神障害」が重複している場合
→療育手帳を有する場合は「知的障害」に、そうでないものは、それぞれ「発達障害」、「精神障害」に計上

1つの障害種で、**障害小区分が2つ以上該当する場合は**、以下のように区分してください。

- ⑧「発達障害」がある学生で、複数の小区分に該当する場合
→「発達障害」として計上し、小区分は「発達障害の重複」を選択
- ⑨「精神障害」がある学生で、複数の小区分に該当する場合
→「精神障害」として計上し、小区分は「精神障害の重複」を選択

◆診断名と障害種別◆

記入例

障害種別		
障害大区分	障害小区分	診断名
		障害種別が ・その他の精神障 害 ・その他の障害 の場合に記入してく ださい。 それ以外の障害種 別の場合は記入不 要です。
	重複障害	身体障害の重 複
	重複障害	発達障害と精 神障害の重複
	視覚障害	弱視
	病弱	
	聴覚障害	難聴
	発達障害	限局性学習症
	知的障害	
	発達障害	発達障害の重 複
	精神障害	精神障害の重 複

① 診断名が「難聴、喘息」であつた場合

② 診断名が「ASD、うつ病」であつた場合

③ 診断名が「弱視、ADHD」であつた場合

④ 診断名が「糖尿病、知的障害」であつた場合

⑤ 診断名が「難聴、過敏性腸症候群」であつた場合

⑥ 診断名が「SLD、起立性調節障害」であつた場合

⑦ 診断名が「療育手帳、ASD」であつた場合

⑧ 診断名が「ASD、ADHD」であつた場合

⑨ 診断名が「うつ病、摂食障害」であつた場合

◆障害学生情報入力シートにおける入力エラー◆

B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
【重要な注意】 こちらのB列、C列は、入力にあたって、学校側の控えとして学生 の情報（学籍番号、氏名等） を入力して使用してください。回 答提出時に、入力支援ツールを 送付しないよう留意してください。		現況	課程	学科 (専攻)	障害種別			合理的配慮 提供学生 数	支援障 害学 生 数
		現況を選択すると、入力不要の欄がグレーになります。 ※編入した学生は「在籍者」を選択してください。			障害大区分	障害小区分 ・このセルがグレイアウトした場合はこの障害小区分には記入しないでください。 (「病弱」「知的障害」「その他の障害」の場合)	診断名 障害種別が ・その他の精神障害 ・その他の障害の場合に記入してください。 それ以外の障害種別の場合は記入不要です。		
1001	学生A	入学者(新1年生)	学部(通学課程)	人文科学	視覚障害			1	
1002	学生A	在籍者		社会科学	聴覚障害	難聴			
1003	学生C	在籍者	学部(通信課程)	理学	精神障害	その他の精神障害		1	
1004	学生D	入学しなかった			病弱		てんかん(重度)		
1005	学生E		大学院(課程)					1	

同じ学生が複数登録されることを防ぐため、B列・C列は、同じ内容が2つ以上あると黄色になります。

入力の必要なセルは黄色になります。入力漏れのままだと反映シートに正しく計上されません。

グレーのセルは入力不要又は入力不可の箇所です。入力不可の場合は、入力するとセルがオレンジ色になります。

「現況」～「障害小区分」欄にはプルダウンリストが設定されており、リスト外の語を入力すると正しく反映されません。なお、リスト外の語が入力されているセルはオレンジ色になります。

障害大区分と小区分の組み合わせが適切でない場合、セルが黄色になります。

合理的配慮提供学生は支援障害学生の内数のため、K列に「1」を入力する場合はJ列にも「1」を入力します。

◆障害学生情報入力シートにおける入力エラー◆

L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W
②	④	④	④	④	④	①	④	④	④	④	①
受験前に相談があった	志願した	受験した				合格した					
		学部（通学）				学部（通学）				学部（通信）	
		一般選抜	総合型選抜	学校推薦型選抜	その他の選抜	一般選抜	総合型選抜	学校推薦型選抜	その他の選抜	学部（通信）	大学院（通学）
1	3	1	1			学部（通信）				学部（通信）	
	1	1				学部（通信）				学部（通信）	
	2	1				学部（通信）		1		大学院（通学）	
1	1					大学院					

「志願した」の数が「受験した」の数を下回るとセルが黄色になります。
上記の場合、一般選抜と学部（通信）の2回受験しているため「志願した」は「2」以上にする必要があります。

「受験した」で選択していない受験形態を選択するとセルが黄色になります。
また、R列及びW列ではプルダウンリスト外の語が記入されるとオレンジ色になります。

AZ	BA	BB	BC	BD
②	②	②	②	③

⑥受験時					⑦
書による伝達	アの注意等項の文	等・許可事項の水	イ・服薬や水分補給	じ・配慮（※）	ウ・その他要望に
					その他
					1
					立位での受験を認める

⑦その他を選択しているのに具体的内容の記載がない、もしくは具体的内容の記載があるのにその他を選択していない場合は上記のようにセルが黄色になります。

2. 支援内容入力シート

このシートに入力した情報は、以下のシートに反映されます。

4. 授業支援と授業以外の支援

このシートは下の図のように障害学生情報入力シートと連動しています。支援障害学生が在籍している学校は
◆支援内容入力シートの入力方法◆のA.に、在籍していない学校はB.に沿ってご回答ください。

障害学生情報入力シート			支援内容入力シート		支援障害学生数 (障害学生情報入力 シートの「列」に計上された数)	1 点訳・墨訳	2 教材のテキストデータ化	3 教材の拡大	4 ガイドヘルプ	5 リーディングサービス	6 手話・触手話	7 ノートテイク・パソコン
障害大区分	障害小区分	診断名 障害種別が ・その他の精神障 害 ・その他の障害 の場合に記入してく ださい。 それ以外の障害種 別の場合は記入不 要です。	障害大区分	障害小区分								
重複障害	身体障害の重複		視覚障害	盲	1							
重複障害	発達障害と精神障害の重複		肢体不自由	上肢不自由	0							
視覚障害	弱視		肢体不自由	下肢不自由	0							
病弱			病弱		0							
聴覚障害	難聴		発達障害	発達障害の重複	1							
発達障害	限局性学習症		精神障害	気分障害	1							
			精神障害	精神障害の重複	0							
			精神障害	その他の精神障害	0							
			知的障害		1							
			重複障害	身体障害の重複	0							
			重複障害	発達障害と精神障害の重複	1							
			その他の障害		0							

障害学生情報入力シートで「障害学生のうち大学等が修学のための支援を提供する対象としている(=支援を実施している又は実施を予定している)」に「1」を記入した場合、「支援内容入力シート」に支援障害学生数が反映されます。

◆支援内容入力シートの入力方法◆

A. 支援障害学生が在籍している学校

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	AJ	AK			
回答 方法	①プルダウンリストから選択		支援 障害 学生 数 (シ ー ト の J 列 に 計 上 さ れ た 数)	②																	②	③			
	②該当する場合半角数字の1を入力			②																					
	③自由記述			②																					
	④該当する場合半角数字を入力			②																					
障害種別に1人でも実施している支援に「1」を記入してください。				障害種別の回答欄の下にも表があります。 そちらにも必ずご回答ください。																	授業支援				
No.	障害種別			講義・演習																	32				
	障害大区分	障害小区分		1 点 訳 ・ 墨 訳	2 教 材 の テ キ ス ト デ ー タ 化	3 教 材 の 拡 大	4 ガ イ ド ハ ル プ	5 リ ー デ ィ ン グ サ ー ビ ス	6 手 話 ・ 触 手 話	7 ノ ー ト テ ィ ク ・ パ ソ コ ン	8 字 起 こ し	9 ビ デ オ 教 材 字 幕 付 け ・ 文	10 補 聴 援 助 シ ス テ ム	11 パ ソ コ ン の 持 込 ・ 使 用	12 読 み 上 げ ソ フ ト	13 音 声 認 識 ソ フ ト	14 ヤ ホ ン 等	15 ノ ィ ズ キ ャ ン セ リ ン グ ィ	16 講 義 の 録 音 、 板 書 の 撮 影	17 情 報 保 障 等	18 オ ン ラ ィ ン 授 業 に お け る	19 グ ル ー プ ワ ー ク 等 の 実 施	20 ワ ー ク に お け る 配 慮	21 そ の 他 の 授 業 支 援	22 具 体 的 内 容
1	視覚障害	盲	1		1																				
2	視覚障害	弱視	1					1																	
3	視覚障害	その他の視覚障害	0																						
4	聴覚障害	聾	1																						

① 支援障害学生数(D列)が1以上の障害種について、今年度中に実施している支援(合理的配慮を含む。)又は今年度中の実施を予定している支援に「1」を入力します。

※1 人数を回答するのではなく、1人でも当該支援を実施していれば「1」を入力します。

※2 回答欄は授業支援(E~AK列)と授業以外の支援(AL~AZ列)がある。回答漏れのないよう注意してください。

② 選択肢に当てはまらない支援がある場合は、その他の授業支援(AJ列)又はその他の授業以外の支援(AY列)を選択し、右記の具体的内容欄に支援内容を記載します。

※具体的な支援内容が複数ある場合でも、この欄に全て記入してください。

⇒上記、①及び②の回答内容は、反映シート4の表A-1、A-2、A-3に反映されます。

◆支援内容入力シートの入力方法◆

A. 支援障害学生が在籍している学校

55	支援障害学生が在籍している学校は、上部の表で選択していない支援内容のうち、申出があれば実施可能な支援を57行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY57）」に「1」を入力してください。	1 点訳・墨訳	2 教材のテキストデータ化	3 教材の拡大	4 ガイドヘルプ	5 リーディングサービス	6 手話・触手話	7 ノートテイク・パソコン	8 ビデオ教材字幕付け・文字起こし	9 補聴援助システム	10 パソコン・タブレット等の持込・使用	11 読み上げソフト	12 音声認識ソフト	13 ノイズキャンセリングイヤホン等	14 録音の許可、机書の撮影
56	支援障害学生が在籍していない学校は、申出があれば実施可能な支援を59行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY59）」に「1」を入力してください。														
57	申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍 あり）			1					1	1				1	
58															
59	申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍 なし）														

12 生活介助	13 可 介助者の入構・入室の許可	該当する支援がない
		1

- ③ ①で選択していない支援のうち、申出があれば実施可能な支援について、57行目の回答欄に「1」を入力します。
 なお、①で選択した支援はグレーで表示されます。
 ※回答欄は授業支援（E～AK列）と授業以外の支援（AL～AZ列）がある。回答漏れのないよう注意してください。
 ※グレーのセルには「1」を記入しないでください。
- ④ ①のほかに実施可能な支援がない場合や①で全ての支援を選択している場合は、「該当する支援がない（AY57）」に1を入力します。

⇒上記、③及び④の回答内容は、反映シート4の表A-4に反映されます。

◆支援内容入力シートの入力方法◆

B. 支援障害学生が在籍していない学校

55	支援障害学生が在籍している学校は、上部の表で選択していない支援内容のうち、申出があれば実施可能な支援を57行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY57）」に「1」を入力してください。	1 点訳・墨訳	2 教材のテキストデータ化	3 教材の拡大	4 ガイドヘルプ	5 リーディングサービス	6 手話・触手話	7 ノートテイク・パソコン	8 ビデオ教材字幕付け・文字起こし	9 補聴援助システム	10 パソコン・タブレット等の持込・使用	11 読み上げソフト	12 音声認識ソフト	13 イヤホン等	14 ノイズキャンセリングイヤホン等	15 録音・録画の撮影	16 生活介助	17 可介助者の入構・入室の許可	18 該当する支援がない
56	支援障害学生が在籍していない学校は、申出があれば実施可能な支援を59行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY59）」に「1」を入力してください。																		
57	申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍 あり）																		
58																			
59	申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍 なし）	1	1					1	1	1									

- ① 申出があれば実施可能な支援について、59行目の回答欄に「1」を入力します。
※回答欄は授業支援（E～AK列）と授業以外の支援（AL～AZ列）がある。回答漏れのないよう注意してください。
- ② 選択肢の中に実施可能な支援がない場合は「該当する支援がない（AY59）」に1を入力します。

⇒上記、③及び④の回答内容は、反映シート4の表Bに反映されます。

◆支援内容入力シートにおける入力エラー◆

A. 支援障害学生が在籍している学校

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
①プルダウンリストから選択 ②該当する場合半角数字の1を入力 ③自由記述 ④該当する場合半角数字を入力											
回答方法 ①プルダウンリストから選択 ②該当する場合半角数字の1を入力 ③自由記述 ④該当する場合半角数字を入力				②	②	②	②	②	②	②	②
障害種別に1人でも実施している支援に「1」を記入してください。				障害種別の回答欄の下にも表があります。そちらにも必ずご回答ください。							
No.	障害大区分	障害小区分	支援障害学生数（障害学生情報入力シートに計上された数）	1 点訳・点訳	2 教材のテキストデータ化	3 教材の拡大	4 ガイドヘルプ	5 リーディングサービス	6 手話・触手話	7 ノートテイク・パソコンテイク	8 ビデオ教材字幕付け・文字起こし
1	視覚障害	盲	1			1					
2	視覚障害	弱視	0								1
3	視覚障害	その他の視覚障害	1								

支援障害学生が1人以上いるのに、当該障害種に対する支援が選択されていない場合はB・C列が黄色に表示されます。

支援障害学生数が0人なのに支援が選択されている場合は、D列が黄色に表示されます。

54	26	その他の障害	1			1					
55	支援障害学生が在籍している学校は、上部の表で選択していない支援内容のうち、申出があれば実施可能な支援を57行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY57）」に「1」を入力してください。			1 点訳・点訳	2 教材のテキストデータ化	3 教材の拡大	4 ガイドヘルプ				
56	支援障害学生が在籍していない学校は、申出があれば実施可能な支援を59行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY59）」に「1」を入力してください。										
57	申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍あり）						1				
58											

「実施している支援」と同じ支援を「申出があれば実施可能な支援」でも選択するとセルがオレンジ色になります。

AJ	AK
②	③
32	
その他の授業支援	具体的内容
1	ループ持込許可

その他の授業支援、その他の授業以外の支援を選択しているのに具体的内容の記載がない、もしくは具体的内容の記載があるのにその他の授業支援、その他の授業以外の支援を選択していない場合は、左記のようにセルが黄色になります。

申出があれば実施可能な支援を選択したら、「該当する支援がない」は空欄としてください。

12 生活介助	13 可 介助者の入構・入室の許可	該当する支援がない
1		1

12 生活介助	13 可 介助者の入構・入室の許可	該当する支援がない
1		1

◆支援内容入力シートにおける入力エラー◆

B. 支援障害学生が在籍していない学校

55	支援障害学生が在籍している学校は、上部の表で選択していない支援内容のうち、申出があれば実施可能な支援を57行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY57）」に「1」を入力してください。	1 点 訳 ・ 墨 訳	2 教 材 の テ キ ス ト テ ー タ 化	3 教 材 の 拡 大	4 ガ イ ド ハ ル プ	5 リ ー デ ィ ン グ サ ー ビ ス	6 手 話 ・ 触 手 話
56	支援障害学生が在籍していない学校は、申出があれば実施可能な支援を59行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY59）」に「1」を入力してください。						
57	申出があれば実施可能な支援 (支援障害学生在籍 あり)	1		1			
58							
59	申出があれば実施可能な支援 (支援障害学生在籍 なし)						

支援障害学生が在籍していない場合は、59行目のみ「申出があれば実施可能な支援（支援障害学生在籍なし）」に回答してください。

それ以外に記入があると反映シートでエラーになります。

55	支援障害学生が在籍している学校は、上部の表で選択していない支援内容のうち、申出があれば実施可能な支援を57行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY57）」に「1」を入力してください。	1 点 訳 ・ 墨 訳	2 教 材 の テ キ ス ト テ ー タ 化	3 教 材 の 拡 大	4 ガ イ ド ハ ル プ	5 リ ー デ ィ ン グ サ ー ビ ス
56	支援障害学生が在籍していない学校は、申出があれば実施可能な支援を59行目より選択してください。 ※該当する支援がない場合は「該当する支援がない（セルAY59）」に「1」を入力してください。					
57	申出があれば実施可能な支援 (支援障害学生在籍 あり)	1		1		
58						
59	申出があれば実施可能な支援 (支援障害学生在籍 なし)	1		1		

申出があれば実施可能な支援を選択したら、「該当する支援がない」は空欄としてください。

11 休 憩 室 ・ 治 療 室 の 確 保 等	12 生 活 介 助	13 可 介 助 者 の 入 構 ・ 入 室 の 許	該 当 す る 支 援 が な い
	1		1

3.卒業生情報入力シート

令和7年5月1日現在、大学は学部（通学課程）、短期大学は本科（通学課程）、高等専門学校は本科の最高年次に障害学生が在籍していた場合に回答してください。このシートに入力した情報は、以下のシートに反映されます。

7. 前年度卒業生の進路

◆卒業生情報入力シートの入力方法◆

D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
学科 (専攻)	障害種別		卒業した (令和8年3月31日現在)	就職希望者	卒業後の進路																						
	障害大区分	障害小区分			ア 進学者						③ 就職者(進学し、就職もしている者を除く。)											⑤ 左記以外の者					
	①	②			A 大学院研究科	B 大学学部	C 短期大学本科	D 大学・短期大学の専攻科	E 大学・短期大学の別科	※進学し、就職もしている	④	自営業主等	無期雇用労働者	の雇用契約期間が1年以上相当	上で期間の定めがある者	臨時労働者	臨床研修医(予定を含む。)	入学修学校、外国の学校	就労移行支援利用者	就労継続支援A型利用者	就労継続支援B型利用者	その他	不詳・死亡の者				
令和7年5月1日に、学部(通学課程)の最高年次に在籍していた障害学生について回答してください。卒業しなかった学生も含みます。		このセルがグレイアウトした場合はこの障害小区分には記入しないでください。 (「病弱」「知的障害」「その他の障害」の場合)																									
人文科学	視覚障害	盲	1		1																						
社会科学	聴覚障害	難聴	1		1					1																	
理学	病弱		1	1										1													
工学	発達障害	自閉スペクトラム症																									

- 令和7年5月1日現在、最高年次に在籍していた学生について学科(専攻)(D列)、障害種別(E・F列)を入力します。
- 当該学生が令和8年度3月31日時点で卒業している場合は、卒業した(G列)に「1」を入力します。
- 当該学生が就職を希望していた場合は、就職希望者(H列)に「1」を入力します。
※卒業後の進路が「就職者(O～Q列)」のいずれかである場合は、必ず就職希望者にも該当します。
- 卒業後の進路について、進学した場合は「ア 進学者(I～M列)」の中で該当するものに「1」を入力します。
進学者のうち、就職もしている場合は「※進学し、就職もしている(N列)」にも「1」を入力します。
- 就職又はそれ以外の場合は、O～Z列のうち、該当するものに「1」を入力します。
進路が不明な場合や学生からの要望により非公開である場合などは「その他(Y列)」に「1」を入力します。

◆卒業生情報入力シートにおける入力エラー◆

G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	
卒業した（令和）	就職希望者	卒業後の進路 ※卒業しなかった場合、記入は不要です。													
		ア 進学者						イ 就職者（進学し、就職もしている者を除く。）				ウ	エ		
		A 大学院研究科	B 大学学部	C 短期大学本科	科D 大学・短期大学の専攻科	E 大学・短期大学の別科	※進学し、就職もして	自営業主等	無期雇用労働者	の者	かつフルタイム勤務相当	雇用契約期間が1年以上ある者	雇用契約期間が1か月以上ある者	その他	学校
		▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
1		1													
1		1					1								
1		1						1							
1		1						1							
		1													

「※進学し、就職もしている者を除く。」が黄色になると、この黄色が黄色になる選択してください。なお、その際、就職希望者の選択は不要です。

就職者か就職希望者かを選択してください。

卒業後の進路が「就職者（O～Q列）」のいずれかである場合は、必ず就職希望者にも該当します。

「※進学し、就職もしている」に「I」を付けると、「ア 進学者(I~M列)」が黄色になるので、該当するものを選択してください。

なお、その際は就職者以降(0列～)の選択は不要です。

卒業後の進路が入力されているのに「卒業した」に「I」がない場合、セルが黄色になります。

卒業後の進路について、2つ以上を選択するとセルが黄色になります。
(ア進学者のA～Eと※進学し、就職もしている、の両方に「1」がある場合は除く)

※B～F列までのエラーについては、◆障害学生情報入力シートにおける入力エラー◆と同様。

4.授業支援と授業以外の支援（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

支援内容入力シート

4. 授業支援と授業以外の支援

1	①支援障害学生が在籍している。 (①に「1」を入力した場合、表A(表A-1から表A-4まで)に記入してください。)
0	②支援障害学生が在籍していない。 (②に「1」を入力した場合、表Bに記入してください。) ※表Bは、表Aの下にあります。

「障害学生情報入力シート」で、「障害学生のうち大学等が修学のための支援を提供する対象としている（J列）」を選択した学生が1人でもいる場合は①が、1人もいない場合は②が1になります。

当該年度中に実施した
授業支援(障害種別)で
選択した項目が反映さ
れます。

当該年度中に実施した授業以外の支援（障害種別）で選択した項目が反映されます。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

[illegible]

表A-2 その他の授業支援の具体的内容

No.	障害大区分	障害小区分	具体的内容
1	視覚障害	盲	
2	視覚障害	弱視	
3	視覚障害	その他の視覚障害	
4	聴覚障害	聾	
5	聴覚障害	難聴	
6	聴覚障害	その他の聴覚障害	
7	肢体不自由	上肢不自由	
8	肢体不自由	下肢不自由	
9	肢体不自由	上下肢不自由	
10	肢体不自由	その他の肢体不自由	
11	病弱		
12	発達障害	自閉スペクトラム症	
13	発達障害	注意欠如・多動症	
14	発達障害	限局性学習症	
15	発達障害	発達障害の重複	
16	発達障害	その他の発達障害	
17	精神障害	統合失調症等	
18	精神障害	気分障害	
19	精神障害	神経症性障害等	
20	精神障害	摂食障害・睡眠障害等	
21	精神障害	精神障害の重複	
22	精神障害	その他の精神障害	
23	知的障害		
24	重複障害	身体障害の重複	
25	重複障害	発達障害と精神障害の重複	
26	その他の障害		

32その他の授業支援の具体的内容が反映されます。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

表A-3 その他の授業以外の支援の具体的内容

No.	障害大区分	障害小区分	具体的内容
1	視覚障害	盲	
2	視覚障害	弱視	
3	視覚障害	その他の視覚障害	
4	聴覚障害	聾	
5	聴覚障害	難聴	
6	聴覚障害	その他の聴覚障害	
7	肢体不自由	上肢不自由	
8	肢体不自由	下肢不自由	
9	肢体不自由	上下肢不自由	
10	肢体不自由	その他の肢体不自由	
11	病弱		
12	発達障害	自閉スペクトラム症	
13	発達障害	注意欠如・多動症	
14	発達障害	限局性学習症	
15	発達障害	発達障害の重複	
16	発達障害	その他の発達障害	
17	精神障害	統合失調症等	
18	精神障害	気分障害	
19	精神障害	神経症性障害等	
20	精神障害	摂食障害・睡眠障害等	
21	精神障害	精神障害の重複	
22	精神障害	その他の精神障害	
23	知的障害		
24	重複障害	身体障害の重複	
25	重複障害	発達障害と精神障害の重複	
26	その他の障害		

14その他の授業以外の支援の具体的内容が反映されます。

表A-4

			実施可能な支援
授業支援	1	点訳・墨訳	0
	2	教材のテキストデータ化	0
	3	教材の拡大	0
	4	ガイドヘルプ	0
	5	リーディングサービス	0
	6	手話・触手話	0
	7	ノートイク・パソコン	0
	8	ビデオ教材・字幕	0
	9	補聴援助システム	0
	10	パソコンの持込・使用	0
	11	講義・演習	0
	12	読み上げソフト	0
	13	音声認識ソフト	0
	14	ノイズキャンセリングイヤホン等	0
	15	講義の録音、板書の撮影の許可	0
	16	オンライン授業における情報保障等	0
	17	グループワーク等の実施における配慮	0
	18	実技・実習、フィールドワークにおける配慮	0
	19	授業内容の代替	0
	20	オンライン授業による対面授業の代替	0
	21	レポート作成等の学修指導	0
	22	履修登録の支援	0
試験・評価	23	試験時間の延長	0
	24	別室受験	0
	25	解答方法の配慮	0
	26	注意事項等の文書による伝達	0
	27	出席に関する配慮	0
	28	提出期限の延長	0
環境整備	29	要望に応じた使用教室の配慮	0
	30	要望に応じた座席の配慮	0
	31	専用机・椅子・スペースの確保	0
授業以外の支援	1	専用スペースの確保・利用	0
	2	通学支援	0
	3	個別支援情報の収集	0
	4	情報取得の支援	0
	5	障害学生支援担当部署等による定期的な面談、相談対応	0
	6	自己管理指導	0
	7	対人関係スキル指導・相談	0
	8	日常生活支援	0
	9	専門家によるカウンセリング	0
	10	医療機器、薬剤の保管等	0
	11	休憩室・治療室の確保等	0
	12	生活介助	0
	13	介助者の入構・入室の許可	0
0			該当する支援がない。

申出があれば実施可能な支援
(支援障害学生 在籍あり)にて
回答した内容が反映されます。

エラーや未記入を意味する黄色いセル
がないことを確認してください。

表A-4又は表Bのうち、ど
ちか一方に回答があるとき、
もう一方は全て0になります。
0の方は貼り付け不要です。

表B

			実施可能な支援
授業支援	1	点訳・墨訳	0
	2	教材のテキストデータ化	0
	3	教材の拡大	0
	4	ガイドヘルプ	0
	5	リーディングサービス	0
	6	手話・触手話	0
	7	ノートイク・パソコン	0
	8	ビデオ教材・字幕	0
	9	補聴援助システム	0
	10	パソコンの持込・使用	0
	11	講義・演習	0
	12	読み上げソフト	0
	13	音声認識ソフト	0
	14	ノイズキャンセリングイヤホン等	0
	15	講義の録音、板書の撮影の許可	0
	16	オンライン授業における情報保障等	0
	17	グループワーク等の実施における配慮	0
	18	実技・実習、フィールドワークにおける配慮	0
	19	授業内容の代替	0
	20	オンライン授業による対面授業の代替	0
	21	レポート作成等の学修指導	0
	22	履修登録の支援	0
試験・評価	23	試験時間の延長	0
	24	別室受験	0
	25	解答方法の配慮	0
	26	注意事項等の文書による伝達	0
	27	出席に関する配慮	0
	28	提出期限の延長	0
環境整備	29	要望に応じた使用教室の配慮	0
	30	要望に応じた座席の配慮	0
	31	専用机・椅子・スペースの確保	0
授業以外の支援	1	専用スペースの確保・利用	0
	2	通学支援	0
	3	個別支援情報の収集	0
	4	情報取得の支援	0
	5	障害学生支援担当部署等による定期的な面談、相談対応	0
	6	自己管理指導	0
	7	対人関係スキル指導・相談	0
	8	日常生活支援	0
	9	専門家によるカウンセリング	0
	10	医療機器、薬剤の保管等	0
	11	休憩室・治療室の確保等	0
	12	生活介助	0
	13	介助者の入構・入室の許可	0
0			該当する支援がない。

申出があれば実施可能な支援
(支援障害学生 在籍なし)に
て回答した内容が反映されます。

6. 受験者数・入学者数（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

「障害学生情報入力シート」で、「現況」欄が「入学しなかった」・「入学者（新1年生）」で、受験に関する情報が入力されている学生の合計が、反映されます。

6. 受験者数・入学者数

(1) 障害のある入学者数等

相談者数、志願者数、受験者数、合格者数は延べ数を記入してください。

入学者数は実数を記入してください。

大区分	小区分	① 障害のある 相談者数	② 障害のある 志願者数	③ 障害のある 受験者数	④ 障害のある 合格者数	⑤ 障害のある 入学者数	⑥ 左の③～④のうち受験上の配慮を実施した数															
							学部（通学）								学部 （通信）	大学院 （通学）	大学院 （通信）	専攻科	計 （学部（通学） ～専攻科）			
							一般選抜	一般選抜以外				受検者数	合格者数	受検者数							合格者数	
								総合型選抜	学校推薦型 選抜	その他の選抜												
		受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	
視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	弱視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
聴覚障害	聾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	難聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の聴覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肢体不自由	上肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	上下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の肢体不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
病弱		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
発達障害	自閉スペクトラム症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	注意欠如・多動症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	限局性学習症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発達障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
精神障害	その他の発達障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	統合失調症等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	気分障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	神経症性障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	摂食障害・睡眠障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
知的障害	精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の精神障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	重複障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の障害	身体障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発達障害と精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

(1) で計上した受領上の配属について、入学者選抜において実施した具体的な内容を、下記の①～⑥の各項目から選択し、該当する欄に半角数字の「1」を記入してください。
①～⑥以外の配属を実施した場合は、⑦その他に半角数字の「1」を記入した上で、その下表に障害種別及び具体的な内容を記入してください。

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

「障害学生情報入力シート」で、「現況」欄が「入学しなかった」・「入学者（新1年生）」で、受験上の配慮の⑦その他の具体的内容が入力されている場合に反映されます。

26

7.前年度卒業生の進路（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

卒業生情報入力シート

(1) 学部（通学課程）最高年次及び卒業障害学生数		①	②	③
大区分	小区分	令和5年5月1日現在 最高年次障害学生数	令和6年3月31日現在 卒業障害学生数	②のうち就職希望者数
視覚障害	盲	1	1	1
	弱視	1	0	0
	その他の視覚障害	0	0	0
聴覚障害	聾	0	0	0
	聴覚	0	0	0
	その他の聴覚障害	0	0	0
肢体不自由	上肢不自由	0	0	0
	下肢不自由	0	0	0
	上下肢不自由	0	0	0
	その他の肢体不自由	0	0	0
病弱		0	0	0
発達障害	自閉スペクトラム症	0	0	0
	注意欠如・多動症	0	0	0
	限局性学習症	0	0	0
	発達障害の重複	0	0	0
	その他の発達障害	0	0	0
精神障害	統合失調症等	0	0	0
	気分障害	0	0	0
	神経症性障害等	0	0	0
	摂食障害・睡眠障害等	0	0	0
	精神障害の重複	0	0	0
	その他の精神障害	0	0	0
知的障害		0	0	0
重複障害	身体障害の重複	0	0	0
	発達障害と精神障害の重複	0	0	0
その他の障害		0	0	0
計		2	1	1

「卒業生情報入力シート」に入力されている人数と進路が反映されます。

(2) 状況別卒業障害学生数		ア										イ		ウ	エ	オ				カ
大区分	小区分	A 大学院研究科	B 大学学部	C 短期大学本科	D 専攻科	E 別科	① 進学者の計	② 進学者のうち就職している数	就職者（進学者のうち就職している者（②）を除く。）	就職者等	常勤労働者	非常勤労働者	臨時労働者	臨床研修医（予定者を含む。）	専修学校、外国の学校等入学者	左記以外の者	就労移行支援利用者	就労継続支援A型利用者	就労継続支援B型利用者	その他
視覚障害	盲	1	1	1	1	1	5	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	弱視	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聴覚障害	聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の聴覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の聴覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の聴覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肢体不自由	上肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上下肢不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の肢体不自由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病弱		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発達障害	自閉スペクトラム症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	注意欠如・多動症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	限局性学習症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発達障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の発達障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神障害	統合失調症等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	気分障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	神経症性障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	摂食障害・睡眠障害等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の精神障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重複障害	身体障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発達障害と精神障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		2	1	1	1	1	6	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

8. 障害学生数～合理的配慮提供学生数（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

学科(専攻別)に、障害学生数の合計が表示されます。

[illegible]

「障害学生情報入力シート」にて、「現況」欄が「入学者（新1年生）」「在籍者」となっていて、「課程」「学科（専攻）」「障害種別」が記入されている全ての学生が、障害学生としてカウントされます。

このうち、「障害学生のうち大学等が修学のための支援を提供する対象としている（＝支援を実施している又は実施を予定している）」が選択されている場合は、「支援障害学生」にもカウントされます。

さらに、「支援障害学生のうち当該支援障害学生からの申出に基づいて大学等が合理的配慮を提供する対象としている」が選択されている場合は、支援障害学生の内数となる「合理的配慮提供学生」にもカウントされます。

9. 精神障害（その他の精神障害）の内訳（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

障害種別の大区分「精神障害」、小区分「その他の精神障害」を選択した学生の情報が反映されます。

9. 精神障害（その他の精神障害）の内訳							
	学部等	学科（専攻）	内訳（診断名）	ア 障害 学生数	イ アのうち 支援障害 学生数	ウ イのうち 合理的 配慮提供 学生数	現況
1	学部（通学課程）	人文科学	抑うつ状態	1	1	1	入学者（新1年生）
2				0			
3				0			
4				0			
5				0			
6				0			
7				0			
8				0			
9				0			
10				0			
11				0			
12				0			
13				0			
14				0			
15				0			
16				0			
17				0			

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

10.その他の障害の内訳（入力内容反映シート）

このシートには、以下のシートの情報が反映されます。

障害学生情報入力シート

障害種別の大区分「その他の障害」を選択した学生の情報が反映されます。

10. その他の障害の内訳							
	学部等	学科(専攻)	内訳(診断名)	ア 障害 学生数	イ アのうち 支援障害 学生数	ウ イのうち 合理的 配慮提供 学生数	現況
1	学部(通学課程)	社会科学	過敏性腸症候群	1	1	1	入学者(新1年生)
2				0			
3				0			
4				0			
5				0			
6				0			
7				0			
8				0			
9				0			
10				0			
11				0			
12				0			
13				0			
14				0			
15				0			
16				0			
17				0			

エラーや未記入を意味する黄色いセルがないことを確認してください。

シート6. 受験者数・入学者数（具体的内容）の貼り付け

セルが結合された回答欄では、青枠で囲ったようにコピーしても、一括では貼り付けられません。

	大区分	小区分	⑦その他の具体的内容
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			

	大区分	小区分	⑦その他の具体的内容
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			

赤枠で囲ったように、赤い点線に従って、「大区分」「小区分」「⑦その他の具体的内容」とそれぞれ縦に選択し、個別にコピーして、値貼り付けしてください。

V.貼り付け状況のチェック

Excelの画面で、数式の入力欄に以下の公式が入力されています。

```
=SUMIFS([0827_大学_R7入力支援ツール.xlsx]障害学生情報入力シート!$L$29:$L$1028,[0827_大学_R7入力支援ツール.xlsx]障害学生情報入力シート!$D$29:$D$1028,"<"&"",[0827_大学_R7入力支援ツール.xlsx]障害学生情報入力シート!$D$29:$D$1028,">"&"")
```

また、リボン「データ」の「リンクの編集」ボタンが赤い円で囲まれています。

下部には、障害学生情報入力シートの表が表示されています。表の列には「大区分」「小区分」「障害種別」などが含まれています。

貼り付けたセルを1つ選択してみてください。上部にあるfx欄に、このように関数が表示されていませんか？
また、「データ」タブの「リンクの編集」が黒い文字で表示されていませんか？

値貼り付け以外の方法で貼り付けるとこのような状態になります。

このようになっていた場合は、張り付けたデータを範囲ごとに変更して選択してコピーし、同じ位置に値貼り付けし直してください。

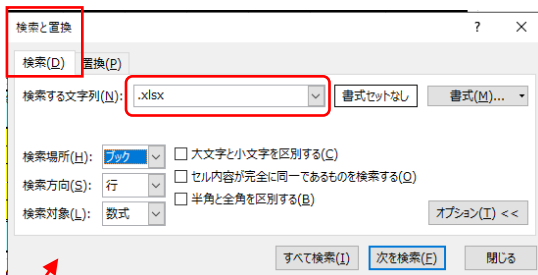
Excelの画面で、数式の入力欄に「0」が表示されています。

また、リボン「データ」の「リンクの編集」ボタンが赤い円で囲まれています。

下部には、障害学生情報入力シートの表が表示されています。表の列には「大区分」「小区分」「障害種別」などが含まれています。

正しく値貼り付けされていれば、このように、fx欄には数が表示され、「リンクの編集」の表示も薄いグレーの文字になります。

VI.調査票全体のエラーチェック



「ホーム」タブの「検索と選択」で、「検索」をクリック、次に「オプション」を開いて、以下の要領で検索してみてください。

①検索する文字列は「.xlsx」

検索場所は「ブック」

「すべて検索」をクリック

リンク貼り付けしてしまった箇所がある場合は、これでそのセルが表示されますので、「値貼り付け」し直してください。

②検索する文字列は「#REF」

検索場所は「ブック」

「すべて検索」をクリック

入力支援ツールの情報入力シートに、どこか別のファイルからリンク貼り付けしてしまった場合等に、このエラー「#REF」が表示されます。正しい値を入れ直してください。

20221220_0937F127310108278_〇〇大学_実態調査

¥¥10.230.0.11 » USERS » HTC115 » Redirect » Desktop

セキュリティの警告

アクティブ コンテンツには、ウイルスが含まれているか、その他セキュリティ上の危険性がある可能性があります。次のコンテンツが無効になっています:

- ブックのリンク

ファイルのコンテンツが信頼できる場合のみ、コンテンツを有効にしてください。

セキュリティ センターの設定

アクティブ コンテンツに関する詳細情報

ブックの保護

このブックの構成は、シートの移動、削除、追加などの不要な変更を防止するために、ロックされています。

このブックには、データの不要な変更を防ぐためにロックされているシートがあります。

シート名	保護解除
1. 学校基本情報	保護解除
2. 支援体制	保護解除
3. 活動や取組	保護解除
4. 受入に関する配慮	保護解除
5. 入学者数等	保護解除
6. 令和3年度卒業生	保護解除
7. 障害学生数	保護解除
8. 診断名検索	保護解除
9. 病弱・虚弱（他の慢性疾患）の内訳	保護解除
10. 精神障害（他の精神障害）の内訳	保護解除
11. その他障害の内訳	保護解除
12. 授業支援と授業以外の支援	保護解除
13. 発達障害が疑われる学生への支援	保護解除
14. 意見、要望	保護解除

関連ドキュメント

- ファイルの保存場所を開く
- ファイルへのリンクの編集

プロパティをすべて表示

すべてのリンク貼り付けを値貼り付けし直しても、他ファイルへのリンクが残ってしまうことがあります。その場合は、「ファイルタブ」のこの部分に「ファイルへのリンクの編集」と表示されています。

リンクの編集を開いて、リンクを解除してください。

解除できない場合は、リンク元ファイルが表示されているので、以下の手順で、リンクを解除してください。

①リンク元ファイルは、コピーを作成して別のフォルダに保存する。

②提出用ファイルを、リンク元ファイルに上書きする。

③②で作成したファイルの名前を提出用のファイル名に変更する。

VII. 回答の提出について

作成した調査票データファイル(Excel)にパスワードを設定し、日本学生支援機構のウェブサイトにある「**障害のある学生の修学支援に関する実態調査 回答提出フォーム**」から送信してください。

【調査票(回答)のファイル名】

学校コード(13桁)_(アンダーバー)学校名_(アンダーバー)実態調査

(例:F123456789012_〇〇大学_実態調査)

※学校コードは、文部科学省が学校を識別するために作成したコードです。調査票の「1.学校基本情報」の(1)に学校名を記入すると、上の黒帯の右端に白い文字で表示されますので、確認してください。

【パスワード】

調査票及び回答フォームのログインパスワードは、令和8年9月1日付けの日本学生支援機構の文書に記載してあります。パスワードを設定した回答ファイルは、再度開いて、同パスワードでロックの解除ができることを確認の上、送信してください。

入力支援ツールは、日本学生支援機構に提出しないで、各大学等の控えとして保存してください。

保存しておくことにより、次年度調査の回答時に不要となった情報を削除したり、新しい情報を追加したりするなど再利用が可能になります。

【提出手順】

- ① 日本学生支援機構のウェブサイト内の「令和8年度（2026年度）障害のある学生の修学支援に関する実態調査」のページを開く。
- ② 回答フォームのトップ画面の記載内容を確認し、「始める」をクリックする。
- ③ パスワードを入力し、ログインする。
- ④ 回答提出フォームに沿って、担当者情報を入力する。
※ご入力いただいたメールアドレス等にお問い合わせさせていただく場合がございます。
- ⑤ 「ファイル選択」をクリックし、回答を記入した調査票ファイルを選択して添付し、次のページに進む。
- ⑥ 記載、添付した内容で間違いがなければ「送信」をクリックして提出する。調査票の内容を修正する場合は、「戻る」をクリックする。

回答提出後、④でご入力いただいたメールアドレスに受領メールが送信されます。受領メールが届いたら、提出完了です。

調査票の入力に関する詳細や用語の定義は、「調査の手引」に記載しています。

（調査に関する照会先）
独立行政法人日本学生支援機構
学生生活部 障害学生支援課
障害学生調査・分析係

電話：03-5520-6176 E-Mail：shienka02@jasso.go.jp